



立江中学校の閉校に寄せて

小松島市教育委員会教育長 榎野 和幸

「美しい立江川辺に・・・」で始まります校歌に代表されますように立江寺の門前町として栄えた立江町に位置する立江中学校は、昭和22年六三制学制改革により、那賀郡立江町立江中学校として創立されました。その後、昭和26年4月には小松島町と合併のため、小松島町立江中学校と校名を改称、同年6月1日市制実施に伴い小松島市立江中学校と校名を改称し現在に至っております。

創立以来、地域の教育や文化、また、地域活動の拠点として、地域の皆様のご理解やご協力をいただきながら、時代の進展とともに発展し、歴史と伝統を築き上げてまいりました。子どもたちの教育や地域活動に果たしてきた役割は、極めて大きかったと思います。

また、私は昭和57年度から6年間、教諭として勤務させていただきました。文部省指定の体力づくり推進研究校として、校庭はもとより裏山（ミニ88カ所）や、南に広がる田園地帯を利用してサーキットトレーニングなど体力づくりのための様々な活動を行っていました。また保護者・地域の皆様には、子どもたちの健全育成のために、オリエンテーリングや飯ごう炊飯などの野外活動に、部活動にと、すすんでご協力いただいたことがなつかしく思い出されます。

創立以来、教職員は教育の更なる充実・発展のため、文部科学省、教育委員会等の研究指定を積極的に受け、生徒指導、道徳教育、環境教育、人権教育等様々な研究活動に意欲的に取り組まれました。そして、学力の向上はもちろんのこと、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもたちを育成するために、顕著な教育実績を上げていただきました。

これもひとえに、歴代校長先生をはじめ、真摯にご勤務をいただきました教職員の皆様のご尽力や、地域の皆様のお力添えがあったからこそと思います。

また、このたびの中学校統合につきましては、保護者の皆様をはじめ地域の皆様の深いご理解とご協力をいただきましたことを改めまして厚くお礼申し上げます。こうした立江中学校の輝かしい歴史や伝統は、小松島南中学校に引き継がれ、新たな学校の歴史を創造する力になってくれるものと確信しております。

結びに、これまで永きにわたり、立江中学校を温かく見守り、支えていただきました保護者や地域の皆様、並びに、教職員や関係者の皆様に衷心より感謝と敬意を表しますとともに、大きな夢と期待を担って誕生する新たな小松島南中学校に対しましても、引き続きご支援を賜りますようお願いを申し上げます。ご挨拶いたします。